

令和7年度研修

河川構造物設計

共 催 一般財団法人 全国建設研修センター
一般社団法人 建設コンサルタンツ協会
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

近年、地球温暖化に伴う異常気象の影響で、広範囲の局地的集中豪雨による河川氾濫等が度々発生し、堤防等の公共施設の復旧に多大な時間・費用が費やされています。

本研修は、治水、利水に加え、環境にも配慮した河川構造物の設計をするため、第一線で活躍されている講師による実践的な講義や、基礎工、擁壁、樋門について設計演習を行うことで河川構造物の基本から応用まで幅広い知識と技術の修得を目的としています。

また、全国の実務担当者との交流を図る機会として好評を得ています。

皆様のご参加をお待ちしております。

【受講された方々の声】

- ・これから河川構造物に関わる技術者が最低限学ぶべき事項を履修出来るため、非常に良い研修でした。
- ・事例紹介、河川管理、技術体系など順序立てて講義されていて、大変勉強になりました。
- ・講義で伺った内容について、演習を行うため、より理解を深めることができました。

【研修期間】 令和7年7月8日（火）～ 7月11日（金） 4日間

【研修場所】 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042-324-5315 <https://www.jctc.jp/>

当センターのホームページよりインターネットで研修の申込みができます。

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会の継続教育（CPD）認定プログラム（昨年度単位数 25.5）

一般社団法人 全国土木施工管理技士会連合会の継続教育（CPDS）認定プログラム（昨年度ユニット数 27）

※受講経費の助成制度がある県（政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります）

青森・岩手・栃木・群馬・神奈川・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・大分・宮崎の18県。

詳細は、各県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

※厚生労働省人材開発支援助成金（人材育成支援コース）について

当センターでは、事業主の方が申請に必要な、本集合研修に派遣された従業員の受講状況の証明をします。

なお、当該助成金が支給されるかどうかは、各都道府県労働局が研修受講後の支給申請に基づき、審査の上決定することとされています。詳細は、厚生労働省又は都道府県労働局のホームページをご覧ください。

令和7年度研修「河川構造物設計」 実施要領

1. 目的 治水・利水に加えて、環境にも配慮した河川構造物を設計するため、基礎工・擁壁・樋門の設計について、基本から応用までの幅広い知識と技術を修得する。

2. 対象者 国、地方公共団体、独立行政法人及び民間企業等において、河川構造物等の設計業務に携わる者

3. 募集人数 50名

4. 研修期間 令和7年7月8日（火）～ 7月11日（金） 4日間

【研修に関する注意事項】

※通学制です。

※近隣の提携ホテルに、研修生特別料金で宿泊できます。

当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますのでご利用ください。

<https://www.jctc.jp/training/hotel>

5. 集合日時 7月8日（火）1号館1階ロビーの教室案内板にて教室をご確認の上、10時30分までに教室に入室してください。

6. 教科目、講師及び研修場所 （次頁以降参照）

7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当：関口、江澤

〒187-8540 東京都小平市喜平町 2-1-2

※ 申込みはインターネット、郵送、FAX いずれでも受け付けています。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

TEL 042-324-5315 FAX 042-322-5296

8. 研修会費及び納入方法

研修会費 83,000 円（1人当たり、消費税含）

請求書をお送りしますので、請求書到着後にお振り込みください。

※振込手数料はご負担ください。

請求書の発送・納入方法につきましては、

当センターホームページ「<https://www.jctc.jp/training/kaihi>」をご確認ください。

9. 申込締切日 令和7年6月24日（火）

10. その他

- （1）ご持参いただくもの（筆記用具、関数機能付電卓、定規、共済組合員証又は健康保険証、雨具等）
- （2）研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- （3）座席の位置や個人差により体感温度に差がありますので、カーディガン等の持参をお勧めします。
- （4）駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

お知らせ

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当（税込 550 円）の販売を行います。
支払いは、直接販売員へお願いします。

令和7年度研修「河川構造物設計」 時間割

講 義 日 時		講義時間	教 科 目	細 目	講 師	
					所 属	氏 名
7/8 (火)	10:30～11:00		開講の挨拶・オリエンテーション			
	11:00～12:30	1.5	河川構造物の概要	現在の河川構造物の課題 これからの河川事業としての方向性	国土交通省 水管理・国土保全局 治水課 課長補佐 窪田 敏一	
	13:30～15:30	2.0	河川構造物の特徴	河川構造物の種類、特性 河川構造物の設計の考え方 道路構造物との違いなど	一般社団法人建設コンサルタンツ協会 河川構造物専門委員 寺前 裕二	
	15:40～17:10	1.5	河川構造物の設計の考え方①	土圧・水圧・揚圧力等 設計条件の考え方	セントラルコンサルタント株式会社 東京事業本部 環境水工部 環境水工第一グループ 上級主任技師	
7/9 (水)	9:00～10:30	1.5	河川構造物の設計の考え方②	構造物の安定の考え方	一般社団法人建設コンサルタンツ協会 河川構造物専門委員 寺前 裕二	
	10:40～14:30 (12:10～13:00昼 休)	3.0	基礎工の設計・演習	基礎工の選定方法、直接基礎、 杭基礎の設計、残留沈下量、 すべり計算等の演習	セントラルコンサルタント株式会社 東京事業本部 環境水工部 環境水工第一グループ 上級主任技師	
	14:40～15:40	1.0	河川管理施設の 戦略的維持管理について	河川管理施設の戦略的な維持管理に 向けた取り組み	国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 河川保全企画室 課長補佐 内田 佳希	
	15:50～17:50	2.0	護岸設計の概要	高水護岸、低水護岸、 災害復旧申請採用護岸、 多自然川づくりの護岸等の 概略の設計の考え方	一般財団法人 国土技術研究センター 河川政策グループ 副総括 堤防技術・構造物チームリーダー 首席研究員 佐古 俊介	
7/10 (木)	9:00～12:00	3.0	擁壁の構造計算手法	擁壁の設計の考え方 (設計条件、安定計算、断面計算)	一般社団法人建設コンサルタンツ協会 河川構造物専門委員 大瀧 諭	
	13:00～16:00	3.0	擁壁の設計・演習	逆T擁壁の設計・演習	日本工営株式会社 流域水管理事業本部 河川水資源事業部 河川水工部 部長	
	16:10～17:40	1.5	樋門の設計①	樋門設計の基本	一般社団法人建設コンサルタンツ協会 河川構造物専門委員 大上 忠明 株式会社 建設技術研究所 東京本社 水工部 部長	
7/11 (金)	9:00～10:30	1.5	樋門の設計②	設計業務の流れから留意事項	一般社団法人建設コンサルタンツ協会 河川構造物専門委員 大上 忠明	
	10:40～15:30 (12:10～13:00昼 休)	4.0		個人演習	株式会社 建設技術研究所 東京本社 水工部 部長	
	15:30～15:40		閉 講 式			

合計 25.5h

※ 教科目及び講師については変更することがあります。

令和7年度研修 河川構造物設計 申込書

(一般)

【受講申込者入力欄】 C104

ふりがな				年齢	性別
受講者氏名				満才	☐ 男 ☐ 女
最終学歴	☐ 大学院 ☐ 大学 ☐ 短大 ☐ 高専 ☐ 専門学校 ☐ 高校 ☐ その他 科卒業/修了				
当研修に関する経験年数	年	ヶ月	役職名	☐ 事務 ☐ 技術	
勤務先種別	☐ 国・地方公共団体 ☐ 独立行政法人等 ☐ 技術センター・財団・社団 ☐ 建設業者 ☐ コンサルタント ☐ その他				
勤務先	〔勤務先名〕				
	〔所属部課名〕				
	〒 —				
	TEL: —				
受講者E-mailアドレス	@				

【受講者派遣機関名入力欄】 ☐上記受講者と同じ

派遣機関名					
所在地	〒 —				
連絡先	—				
派遣事務担当者	〔所属〕				
所属・氏名	〔氏名〕				
E-mail アドレス	@				

【請求書情報入力欄】 ※宛名の空白指定はできません。日付は発行日になります。

請求書の送付方法	☐ 郵送 ☐ メール	送付先	☐ 派遣事務担当者 ☐ 受講者
請求書宛名			
登録番号 ※任意	T		登録 ☐ なし
(インボイス適格請求書発行事業者でない場合は、登録なしにレ点を入れてください)			

※ 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報は、研修を円滑に実施するためのものです。
申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。

< 研修場所 >

一般財団法人 全国建設研修センター
研 修 会 館

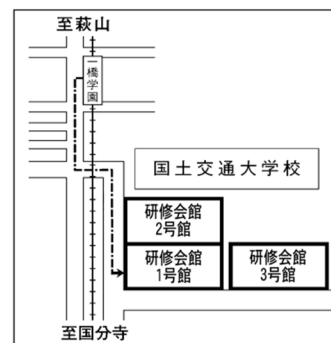
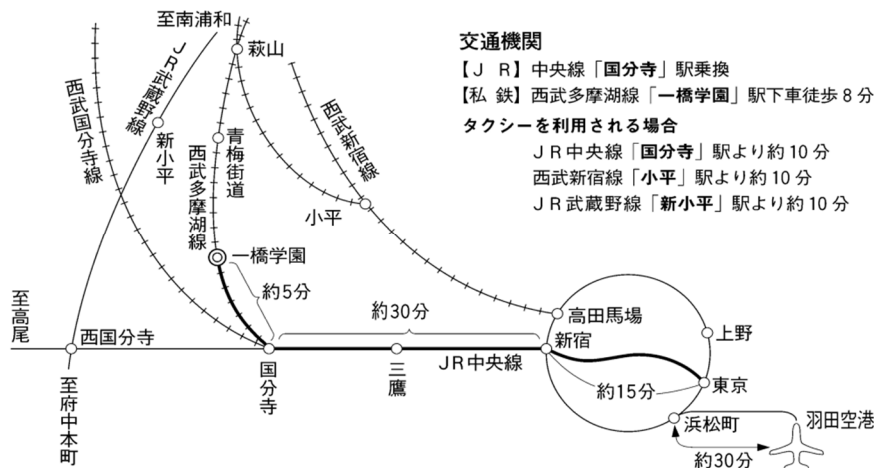
※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042(324)5315(代)

FAX 042(322)5296

<https://www.jctc.jp/>



令和7年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

【メール配信】 メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。
なお、この場合は全ての研修について配信されます。
ご希望の方は、下記 URL または二次元コードよりお申込みください。

<https://www.jctc.jp/training/mail-service>

